

効果的な学修支援と IR

【参考文献】

- 大多和直樹 (2016) 「大学改革に学生調査をどう生かすか」『高等教育研究』第 19 集, 87-106 頁。
- 沖清豪・岡田聡志 (編著) (2011) 『データによる大学教育の自己改善—インスティテューショナル・リサーチの過去・現在・展望—』学文社。
- 大学改革支援・学位授与機構 (2016) 『高等教育質保証関係用語集』第 4 版 (http://www.niad.ac.jp/n_shuppan/package/) <2017 年 8 月 22 日アクセス>
- 大学基準協会 (2016) 『大学評価ハンドブック (申請大学用・評価者用)』(<http://www.juaa.or.jp/accreditation/university/handbook.html>) <2017 年 8 月 22 日アクセス>
- 大学評価・学位授与機構 (2004) 『大学評価基準』(http://www.niad.ac.jp/n_hyouka/daigaku/1187051_833.html) <2017 年 5 月 21 日アクセス>
- 杉本和弘 (2013) 「学修支援環境の整備：大学教育のパラダイム転換に対応した環境作り」濱名篤他 (編著) 『大学改革を成功に導くキーワード 30—「大学冬の時代」を生き抜くために—』学事出版, 133-138 頁。
- 肥後功一 (2013) 「島根大学における教育の質保証をめぐる」『大学教育学会誌』第 35 巻第 1 号, 25-28 頁。
- 藤木清 (2014) 「IR の学修・学生支援への活用」『大学教育学会誌』第 36 巻第 2 号, 78-81 頁。
- 水野豊 (2016) 「京都光華女子大学の IR」『IDE 現代の高等教育』No.586, 41-45 頁。
- 光永悠彦・原田健太郎(2016) 「教務データを用いた大学生の留年及び進路の予測について—大学における教学 IR の推進と学生の学修改善のために—」日本高等教育学会第 19 回大会 発表資料。